

議会議事録

令和4年 第1回臨時会

日 時：令和4年8月9日
15時30分から

召集場所：与論町議会議場

沖永良部与論地区広域事務組合

令和4年沖永良部与論地区広域事務組合議会第1回臨時会議事日程

令和4年8月9日 火曜日 15時30分 開議

日程	議案番号	件名
第1		会議録署名議員の指名
第2		会期の決定
第3		諸般の報告
第4		行政報告
第5	承認第1号	専決処分事項の承認を求めることについて（令和3年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計補正予算（第5号））
第6	報告第1号	繰越明許費繰越計算書について
第7	認定第1号	令和3年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について
第8	議案第5号	令和4年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計補正予算（第1号）

令和4年 沖永良部与論地区広域事務組合議会第1回臨時会会議録

告示月日	令和4年8月3日 告示第5号					
召集の場所	与論町議会議場					
開議・閉会の日時	令和4年8月9日 15時30分 開会 令和4年8月9日 16時15分 閉会					
開議・休憩・散会 延会・中止の時間	開議 15時30分 休憩 15時57分～15時59分 散会・延会・中止 時 分					
出席議員 並びに 欠席議員 出席 8名 欠席 1名 【凡例】 出席 ○ 欠席 ー	議席 番号	氏名	出 欠	議席 番号	氏名	出 欠
	議長	西 文男君	○	5	南 有隆君	○
	1	野口靖夫君	○	6	新山直樹君	○
	2	児玉実隆君	○	7	奥山雅貴君	○
	3	桂 弘一君	○	8	喜山康三君	○
	4	池田正一君	ー			
会議録署名議員 5番 南 有隆君 6番 新山直樹君						
職務の為出席した者の氏名 係長 前田 翔平君						
地方自治法第121条 により説明の為出席した者の職氏名	管理者 副管理者 副管理者 会計管理者 消防長	今井力夫君 前登志朗君 山 元宗君 井上修吉君 白石昭弘君		総務課長 消防署長 分遣所所長 介護次長	通村隆彦君 平山大樹君 本 哲文君 東 公仁君	
議事日程	別紙のとおり		議事経過		別紙のとおり	

開会宣言

- 議長(西文男君) ただ今から、令和4年沖永良部与論地区広域事務組合議会第1回臨時会を開会し、本日の会議を開きます。本日の議事日程は、あらかじめ配布したとおりであります。

会議録署名議員の指名

- 議長(西文男君) **日程第1** 「会議録署名議員の指名」を行います。会議録署名議員は、会議規則第83条の規定によって、5番「南 有隆君」及び6番「新山直樹君」を指名します。今日の発言については、全てマスクを着用でお願いします。ご協力をお願いします。

会期の決定

- 議長(西文男君) **日程第2** 「会期決定の件」を議題とします。
○議長(西文男君) お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日間としたいと思います。ご異議ありませんか。
(異議なしの声)
○議長(西文男君) 「異議なし」と認めます。したがって会期は、本日1日間と決定しました。

諸般の報告

- 議長(西文男君) **日程第3** 「諸般の報告」を行います。
3月22日 第1回定例会後について報告します。
6月14日に実施した「決算審査」及び「出納検査」について監査委員からお手元にお配りしてある「決算審査意見書」のとおり「監査の結果、予算の執行はその目的に添って実施されており、事務処理についてなんら異常を認めず、所期の成果をおさめていると認められる」旨報告を受けました。
4番「池田正一」君から一身上の都合により本会を欠席する旨の報告がありました。以上で諸般の報告を終わります。

行政報告

- 議長(西文男君) **日程第4** 「行政報告」を行います。管理者
○管理者(今井力夫君) 行政報告につきましては、お手元に資料を配布してございますけれども、詳しくは消防長の方から説明をさせます。
○議長(西文男君) 消防長
○消防長(白石昭弘君) 令和4年3月22日第1回定例議会後の行政報告を申しあげます。
・3月31日 池田哲勇消防長の離任式を実施しております。
・4月14日 B & G財団、防災拠点設備及び災害時相互支援体制全体事業に分遣所長が参加しております。
・5月10日 和泊町において、令和4年度消防署・消防団連絡協議会を実施しております。
・5月21日 県消防学校におきまして、令和4年度鹿児島県消防救助技術指導会に2種目に2チーム1名を参加させています。
・6月14日 定期監査を実施しております。
・6月21日 与論町において、与論島における奄美・沖縄県ドクターヘリ併用運航連絡会議に出席しております。
・7月2日 令和4年度沖永良部与論地区危険物安全協会総会に出席しました。
・7月22日 鹿児島県防災ヘリ合同訓練を和泊町総合グラウンドで実施しております。
・8月3日 沖永良部自衛隊近傍派遣についての事務調整をしております。沖永良部自衛隊が知名町・和泊町の火災が起きた時には駆けつけてくれる。という事でありました。8月3日午前中に会があり、8月3日の午後知名町の方で建物火災がありました。それに協力をしていただいております。以上で行政報告を終わります。
○議長(西文男君) これで「行政報告」を終わります。

承認第1号審議

- 議長(西文男君) **日程第5** 承認第1号「専決処分事項の承認を求めることについて(令和3年度沖

永良部与論地区広域事務組合一般会計補正予算(第5号))」を議題とします。

- 議長(西文男君) 本案について、提案理由を求めます。管理者
- 管理者(今井力夫君) ただ今ご提案申し上げました。承認第1号は専決処分事項の承認を求めることについての案件でございます。専決処分事項は「令和3年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計補正予算(第5号)」で予算の執行残額について、減額補正をしたもので、歳入歳出それぞれ9,389千円を減額し、予算の総額を507,403千円と定め、地方自治法第213条第1項の規定により、繰越明許費として2,497千円と定めたものであります。急施を要するが議会開催が困難であったため専決処分したものであります。よろしくご審議のうえ承認くださいますようお願いを申し上げます。

質 疑

- 議長(西文男君) これから「質疑」を行います。まず初めに「総括質疑」を許します。質疑はありませんか。
(質疑なしの声)
- 議長(西文男君) 次に「第1表 歳入歳出予算補正」についての質疑を許します。質疑は「歳入」・「歳出」一括で行います。事項別明細書6ページから13ページです。質疑はありませんか。
(質疑なしの声)
- 議長(西文男君) 次に「第2表 繰越明許費」についての質疑を許します。質疑はありませんか。
(質疑なしの声)
- 議長(西文男君) 「質疑なし」と認めます。これで質疑を終決します。

討 論

- 議長(西文男君) これから「討論」を行います。
(討論なしの声)
- 議長(西文男君) 「討論なし」と認め、これで討論を終決します。

採 決

- 議長(西文男君) これから「採決」を行います。承認第1号「専決処分事項の承認を求めることについて」は、承認することにご異議ありませんか。
(異議なしの声)
- 議長(西文男君) 「異議なし」と認めます。したがって承認第1号は、承認することに決定しました。

報告第1号

- 議長(西文男君) **日程第6** 報告第1号「繰越明許費繰越計算書」はお手元に配布のとおりです。

認定第1号審議

- 議長(西文男君) **日程第7** 認定第1号「令和3年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について」を議題とします。

提案理由の説明

- 議長(西文男君) 本案について、提案理由の説明を求めます。管理者
- 管理者(今井力夫君) ただ今ご提案しました。認定第1号は「令和3年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について」の案件でございます。地方自治法第233条第3項の規定により、令和3年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計歳入歳出決算を別紙のとおり、監査委員の意見をつけて議会の認定に付するものであります。宜しくご審議のうえ認定くださいますようお願い申し上げます。

質 疑

- 議長(西文男君) これから「質疑」を行います。本案については、添付してある「決算審査意見書」及び「主要施策の成果説明書」を参考にしながら、決算書の事項別明細書に基づいて審議を進めたいので、ご協力をお願いいたします。初めに「総括質疑」を許します。質疑はありませんか。野口君
- 1番(野口靖夫君) 総務課長にお伺いします。「主要施策の成果説明書」の1ページの最初の段階で素晴らしい事を書いてあります。「職員の喚起を促し、厳しい財政状況の中でより効率的に活動を行い、消防活動の円滑な推進をすることができました。」とこれは毎年決算審査においてこう言う言葉が出てきます。私がなぜこう言うことを申し上げるのは、これは今に始まったことではなくして、特に与論のことなんです、今まで消防のいわゆる火事が起きた現場を与論から本署に電話で連絡しますと、その場所が本署の人の聞いている場所が違うという事、なぜこういう事を言うの

かと、私が想像に言葉、方言、じいちゃん・ばあちゃん達が方言でしゃべる方もいらっしゃるんですよ、そうなった場合には、本署の通信指令の受ける側が理解できなくて、その場所を確定出来ないという事が、今始まったことでなくて、ずっとあるんです。そのことをどうすればいいのかという事を検討したことがあるのか、無いのか、総務課長にお聞きしたいと思います。

○議長(西文男君) 総務課長

○総務課長(通村隆彦君) お答えします。先程、野口議員の方から与論町の特に年配の方々が119番通報において、言葉の問題で共通語が中々年配の方だと話せないという事があり、与論の方言しかしゃべれないと、そういった方々の通報について、119番の受理情報がスムーズに行かない時があるといったことの問題提起がございました。その問題に対して、我々消防としてはどういった対応をして改善していけばいいのか、ということで現在、沖永良部の消防本部で通信設備の更新時期に入ってきていますので、通信設備の更新に関する検討委員会を設けてあります。その中で問題提起をしまして、委員会の中で対処方法とかハード面からソフト面と両方に関して色々検討がされております。以前からもそういった問題はあるといったことは、我々も認識はしておりましたけれども、改めて議員の方から問題提起がございましたので、委員会の中で検討していただきました。委員会の委員長として署長がなっておりますので、署長にも十分に説明をして検討していただいております。ハード面に関しましては、与論町に転送する方法とかをとれますので、色々考えながらといったことではございますけれども、与論町の職員としても与論町の方言を十分に理解していない職員が、若い職員がいるということで中々与論の方言ぐらいは理解しないといけないなという事で話しをしておりますけれども、私達としてはどうしたらいいのか、という話し合いはやっております。内容について詳しくは署長の方から答弁させたいと思いますのでよろしくお願いします。

○議長(西文男君) 野口君

○1番(野口靖夫君) 総務課長、私はそういうことを聞いているんじゃないです。そういったことをまず、認識しているのか。という事は当然なんですよ、それは勿論与論の方言を永良部の職員の方々に理解してくれということ、理解出来るわけじゃないですよ、それでは問題解決にはならない、そういうことを聞いているんじゃない、じゃどうすれば解決できるのか。を聞いています。その点を管理者にお伺いしますが、これは回答として、検討委員会の委員長として平山署長がおられますが、署長これでは問題解決にはならないですよ、この答弁書で方言を聞いて理解出来る人は、職員の中では何名しかいません。というのが回答ではないです。問題は受けた方がそれを理解して、どこの場所です。現場はどこです。そして与論の方に防災無線で通達するか、分遣所に正確な場所をそれをいち早く1分1秒早く、そこに直行させるそれが目的であって、そこを聞いているんだからこういう問題は、ただ言葉のやりとりで終わる問題ではないと、私が申し上げなくても平山署長はご理解いただけだと思います。そこで管理者、いつまでもこのままで済ますわけにはいかないと。この問題は今で始まったことではないと先程申し上げました。だからこれ解決をしなければ、この消防防災の問題は解決しないと思います。だからこそ広域事務をつくってやっていくのは、そこにあるわけです。おそらく原因は人数だと思います。人で、例えば与論の分遣所の職員の人数が足りなくて、それをはり付けられないから本署で代わってそれをやって、それを代行しては解決出来ないそれをどうすればいいのか、という事は管理者の仕事だと思います。せっかく3町の管理者・副管理者が揃っているから私はそれを聞きたい管理者どう思われますか。お伺いします。

○議長(西文男君) 管理者

○管理者(今井力夫君) 非常に今、情報がきちんと伝達されず、それが担当区域にきちんと行くかという事は、1分1秒争う大事なことでありますので、その件についてこれまでもそういうような問題が出ておりますけれど、それに対して消防としては、どう対応していくのかというようなご質問だと思います。確かに永良部の中でも今時の若者というのが方言が出来ない、聞くことが出来てもしゃべること出来ないという色々な世代によってそこはありますね。こういうように広域になった場合ですね、じゃおっしゃるとおりに人事交流というのが十分に出来ておれば、与論の皆さんが例えば本署に来て数名いると、ちょっと分からないからあなたの方で受けてくれないか、というようなことも可能になってくるだろうし、そういう意味でも人事交流というのをやはりすべきじゃないかというようなご提案かなと思っております。これについては例えば、消防長につきましても本人達の転勤希望というものを我々は、基にしながら進めていかなければいけないと思っておりますので、今後与論分遣所から本署の方に希望がございましたら、お互い出向という形で人事交流というのが、2年間隔でもやっていけるとある意味それが、与論と永良部の交流促進にもなっていくだろうし、そういう意味では今後そのことについては、分遣所の職員の意見、考えというのも双方で聞

き合いながら進めていかなければいけないんじゃないのかなと考えております。

○議長(西文男君) 野口君

○1番(野口靖夫君) 副管理者である山町長にお伺いします。この問題は本町の問題です。ですので副管理者として3町長に問題として、取り上げてもらって今後この問題解消のためにどうしていくのか。ということで考えがあるならば聞かせていただきたい、そしてなけれが今後どう対策をしていくのか、そこをお聞かせください。

○議長(西文男君) 副管理者

○副管理者(山元宗君) 今、ご質問がありました、与論分遣所の職員の構成を見ますと非常に今までも体制が組めなくて、2交代3交代になって大変困っているところでございます。こういうことから考えていきますとまず、分遣所の職員をどのように増やしていくのか、という事が必要だとそういうことも今後、予算とも絡みながら考えていかなければいけないと思っております。以上です。

○議長(西文男君) 他にございませんか。喜山君

○8番(喜山康三君) 私もこれについて前から、これはデジタル化する時にこの件については最初から出てきていた問題ですよね、与論で起きた事故や事件について沖永良部の本署で受けて、適切に対応出来るのか、とこれもデジタル化する時の検討会の中でも何度もこの問題出てきたんです。今管理者の方から人事交流のことも言われていますが、こういうトラブルが発生することは最初から予見していたことで事例を言うと、はっきり名前を出しますけれど、汐見荘という旅館で与論の方で誰も知らない方はいないくらいですけれども、そこで少し急患みたいな具合の悪い方がいた時に、本署に電話をしたらどこですか、と聞かれてだいぶ手こずったこれが一番広域、特に沖永良部とやっていることの弊害がこのように出ているんじゃないのかと、今後またそのような問題が出てくるどこに問題があるというのをもう一回洗い直して問題点を出していただきたいと検討委員会を開いているようですのでぜひ、これをお願いします。今言っているように火災の発生場所が防災無線から、放送される場所が1キロも2キロも離れている場所を言われるわけですよ、それで消防団員だとか、火災が起きている近くの知っている人達とか色んな人達が出かけて右往左往すると、私も経験していますけれども、結局火災発生場所の広報さえもまともに出来ていないんですよ、これは私、前にも指摘したんですけれども、これが全然改善されていない、この辺についてもどの様か考えているのか、これ仕切り直して発生するであろう色んなリスクとか、問題点をもう一回最初から検討して計画を立てる必要があるんじゃないかと思っております、いかがでしょうか。管理者

○議長(西文男君) 管理者

○管理者(今井力夫君) このような問題について、検討委員会で以前も検討したという過去の経緯があるという事でありまして。しかし基地としてそれが進んでいないんじゃないかというようなことでございますので、先程申し上げましたけれども、本署・分遣所の皆さんが検討委員会の中で今、しっかり審議すべきじゃないかというような要望として今、受け止めて起きたいと思っておりますので、その要望を受けて検討委員会の中ではどうするのか、というのを検討したものを又、皆さんとこういう機会の時にこういう話し合いになって、こういうようにしていきたいと思うけれどもどうでしょうか。というような話し合いになっていければいいのかなと思っておりますので、今のものはこういう要望があったというように受け止めておきたいと思っております。

○議長(西文男君) 喜山君

○8番(喜山康三君) 言葉を返すようですけど、要望とかという問題じゃないですよ、消防とか救急が機能不全に陥っていますよ、とこういうことを言っているんです。そういう状態が続いているのに今さら何をおっしゃるんですか、と逆に言いたくなるんです。このことは時間を待たないで早急に取り組むべき話であって、検討委員会で今まで今日まで時間を無駄にしていますがね、いかがですか。

○議長(西文男君) 管理者

○管理者(今井力夫君) 今、議員がおっしゃるようなそういう今の状況を見て、これについてどう手立てを打ちますか。という事でございますので、それについてはきちんと現状把握ができて今、こういう現状であると、その課題についてどう対応していかないか、というのを検討していくべきじゃないか、という事を申し上げている。しないということではございません。

○議長(西文男君) 喜山君

○8番(喜山康三君) それは是非お願いしておきます。でしたら今までどういうことを調査して、今の検討委員会がどこまで進んでいるのか、という事を私達に示してください。どこまで話をしていくのかを知りたいです。是非その資料をお願いします。いかがでしょうか。

(休憩) 15時57分～15時59分

- 議長(西文男君) 休憩前に続き会議を開きます。消防長、簡潔に回答をお願いします。喜山議員の質問について
- 消防長(白石昭弘君) 喜山議員のご質問にお答えします。現在、署員に行っている対応としては、転送訓練という事で分遣所の所員にその内容を転送して、本署に載っている地図情報の案件については、ラインで分遣所の所員に送って対応をしています。以上です。
- 議長(西文男君) 次に「歳入」・「歳出」について一括で質疑を許します。質疑はありませんか。(質疑なしの声)
- 議長(西文男君) 次に「実質収支に関する調書」について質疑を許します。質疑はありませんか。(質疑なしの声)
- 議長(西文男君) 次に「財産に関する調書」について質疑を許します。質疑はありませんか。(質疑なしの声)
- 議長(西文男君) 「質疑なし」と認めます。これで質疑を終決します。

討 論

- 議長(西文男君) これから「討論」を行います。討論ございませんか。(討論なしの声)
- 議長(西文男君) 「討論なし」と認め、これで討論を終決します。

採 決

- 議長(西文男君) これから「採決」を行います。認定第1号「令和3年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計歳入歳出決算の認定について」は認定することにご異議ありませんか。(異議なしの声)
- 議長(西文男君) 「異議なし」と認めます。したがって認定第1号は認定することに決定しました。

議案第5号審議

- 議長(西文男君) **日程第8** 議案第5号「令和4年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計補正予算(第1号)」を議題とします。

提案理由の説明

- 議長(西文男君) 本案について、提案理由の説明を求めます。管理者
- 管理者(今井力夫君) ただ今ご提案申し上げました。議案第5号は「令和4年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計補正予算(第1号)」についての案件でございます。歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ18,865千円を追加し、歳入歳出の総額を420,875千円と定めるもので、主なものとして、与論分遣所の令和4年度寄贈救急自動車事業の採択による車体以外の経費及び本署救助工作車の払下げ等による追加予算であります。よろしくご審議のうえ可決くださいますようお願い申し上げます。

質 疑

- 議長(西文男君) これから「質疑」を行います。まず、初めに「総括質疑」を許します。喜山君
- 8番(喜山康三君) 7ページの予備費というのがございますね、一般会計の中にこういう形で予備費というのは、和泊・知名の町ではつけられているのか、と疑問に思ってなんですけれど、予算の予備費の付け方、これ財政規律上からも問題無いでしょうか。管理者いかがでしょうか。
- 議長(西文男君) 管理者
- 管理者(今井力夫君) この予備費をこの場所に設定すべきなのか、どうかという事でございますね、私どもの町村におきまして知名町におきましては、このような予備費を設定しているのか、という事でございますけれども、予備費につきましては私どものところでどれぐらいその4年度予算の中でどの程度の予備費を今、設定しているのかというのは今、資料を持ち合わせていませんので、それについては又、日を改めてご連絡を差し上げて頂きたいと思っております。
- 議長(西文男君) 副管理者、和泊町長
- 副管理者(前登志朗君) 私としても同様に持ち合わせておりませんので、改めてご返答させていただきます。
- 8番(喜山康三君) 山町長もご存じだと思いますけれども、こういう予備費という形で特段、項目を設けているのを私は記憶にないですので、お聞きしていますけれども、本来必要なものだったら改めて予算を組んで補正予算を組んでやればいい話であって、こういう特別に予備費を組むことがいったい何を目的としているのか、という疑問があつてお聞きしています。総務課長、答弁をお願い

いします。

○議長(西文男君) 総務課長

○総務課長(通村隆彦君) お答えします。予備費についてこういった会計の中で必要があるのか、どうか組むべきなのか、組まなくてもいいのか、という質問だと思いますけれども、予備費につきましては、地方自治法の中で「普通会計の中においては予備費を設けなければならない」といった条文がありますので予備費を計上してあるところです。これについては予算執行上色々な事が出来ますので、例えば自然災害とか色々な災害とかそういったことで予算が不足した時のこの予備費を充てるといったことが、主な予備費の目的でありますので、それから規模としてどれくらいなのか、という話もごさいますけれども、これについては色々な物の本では1%とか3%だとかの基準で解説がされております。例えば2%した時に4億円の予算であれば800万円といった金額が必要となっております。広域の予算としては50万円ということで、今年度から300万円を繰越ししております。予算としては年度末に300万円を予備費として持つておかなければ、繰越しができないといったこととなりますので、年度末で300万円を予備費として持つているところです。

○議長(西文男君) 喜山君

○8番(喜山康三君) 分かりました。私がわざわざお尋ねするのは、以前の予算書を見た時には、これはなかったんですよ、この頃たまに見るようになったものだからお聞きした訳なんです。是非この辺のものは色々考え方があると思いますけれど、是非、財政規律をきちんとする考え方からも私は、特別に災害とか事故が起きたらこの間みたいに沖縄に出張が出た時には、別に補正に組みますよね、そういう形でやっても結構じゃないか、きちっと組んでやるべきじゃないかと思ってそれを申し上げました。以上です。

○議長(西文男君) 総務課長

○総務課長(通村隆彦君) 喜山議員の質問がありましたのでお答えしておきます。以前はなかったという話ですけれども、以前なかったというのは、最終の補正による予備費は0にするといったことで、その会計年度ごとの精算を0にして繰越金はなしといったことにしておりました。その時は当然専決補正で予備費0にしますけれども、令和4年度から資金運用だとかそういった事のために広域の繰越金として300万円繰越といったことで、これはあくまでも資金運用をスムーズにするための手立てですけれども、そういったことで最終で予備費を300万円残さないで繰越しして300万円充てれないわけなんで、そういったことで予備費として残しているところです。よろしく願いいたします。

○議長(西文男君) 喜山君よろしいでしょうか。他にございませんか。「質疑なし」と認め、次に「歳入歳出予算補正」の質疑を許します。質疑は「歳入」・「歳出」一括で行います。質疑はありませんか。南君

○5番(南有隆君) 7ページですね、消防車両整備事業費で与論町の救急車を新しくされるという事で喜ばしい事なんですけれども、これについて聞きたいと思います。機材を買われるという事は、中身は大事だと思っております。中身は最新の機材だと私は考えておりますけれども、機材についてはコロナ対策とかウイルス対策、職員が感染しないようしっかりと対策はされているのか、お聞きします。

○議長(西文男君) 分遣所長

○分遣所長(本哲文君) お答えします。分遣所ではこの高規格救急車に搭載しなければならない資機材については、最新の装備を備えるということで検討してこの額が決定しております。職員の感染については、コロナの状況によりエアロゾルとかいった対策等、換気扇を装備するといった車両につける装備、オゾンの消毒機材とかそういったことで装備をしているところです。以上です。

○議長(西文男君) 南君

○5番(南有隆君) 機材というのは、実際見て不備がないとかチェックはされているんですか。

○議長(西文男君) 分遣所長

○分遣所長(本哲文君) お答えします。実際見て買うというのは、まだ資機材の方が新しく見ることはできませんが、カタログや業者さんが直に来られてPR等をしていきますので、そういった中を見ながら私達の方で資機材については検討するということとなります。以上です。

○議長(西文男君) 南君

○5番(南有隆君) はい、分かりました。これだけお金がかかっていますので、購入したあとに不備が出たとか、そういうような事がないようにしっかりと見ていただきたいと思います。現在ロシア、ウクライナ情勢を考えますと、日本の近くでも中国、ロシアが軍事練習をしております。こうなっ

た場合、台湾有事が起きた場合には多分コロナどころじゃないとなっております。そう考えますとやはり何が起きてもいいように準備、そういうようなことが大事だと思いますので、今後の事を考えて最新のものを置いといて、何があっても対応出来るような体制を整えて欲しいと思います。以上です。

○議長(西文男君)「質疑なし」と認め、これで質疑を終決します。

討 論

○議長(西文男君)これから「討論」を行います。

(討論なしの声)

○議長(西文男君)「討論なし」と認め、これで討論を終決します。

採 決

○議長(西文男君)これから「採決」を行います。議案第5号「令和4年度沖永良部与論地区広域事務組合一般会計補正予算(第1号)」は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(異議なしの声)

○議長(西文男君)「異議なし」と認めます。したがって議案第5号は、原案のとおり可決されました。

閉 会

本、臨時会に付された事件の審議は、全部終了しました。

これで、令和4年沖永良部与論地区広域事務組合議会第1回臨時会を閉会します。

閉 会 16時15分

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

議 長 _____

署名議員 _____

署名議員 _____